

ヨコハマタイヤ東日本リトレッド (株) CSRレポート

事業内容: 更生タイヤの製造、販売
敷地面積: 本社&埼玉事業所: 6,588m²、名古屋事業所: 5,648m²、北海道事業所: 5,508m²
従業員数: 54人 (2014年4月末現在)
所在地: 本社&埼玉事業所: 埼玉県入間郡三芳町北永井395番地
 名古屋事業所: 愛知県みよし市筋生町南山ノ上192番地の2
 北海道事業所: 北海道苫小牧市字植苗162番地の2

相談・苦情などの受付窓口:
 業務部 (本社) TEL: 049-258-1461 FAX: 049-258-8065
 メールアドレス: y.miura@yokohamatire-rt.jp



社長ご挨拶



鈴木 一朗

ヨコハマタイヤ東日本リトレッドは埼玉、名古屋、北海道の3事業所からなり、創業から約41年になります。トラック・バス用タイヤを中心に使用済みのタイヤをリトレッドして、新品と同等の性能、品質の製品をお客さまに提供しております。新品タイヤに対してゴム資源の使用量は約30%、製造にかかるCO₂の排出量は約60%の削減となり、まさに環境貢献商品そのものといえます。更生タイヤ全国協議会の統計では国内リトレッドタイヤの2013年出荷量は前年比で102%と見込まれ、今後さらに需要が伸びることが予想されます。お客さまの需要にお応えする商品を供給していくことが、横浜ゴムの方針である「トップレベルの環境貢献企業になる」ことであるととらえ、安全、環境、コンプライアンスをキーワードにして、関連する会社の皆さまおよび地域との共生を図りながら生産、販売活動を続けています。

2014年より、山陽リトレッド (株) と統合し社名をヨコハマタイヤリトレッド (株) として更生タイヤの拡大に向け新たにスタートを切ります。



組織統治

コンプライアンスの推進

経理、決算を担当する部門は監査役の監査を定期的に受けており、監査による指摘点は改善し、法的な不具合や抜けがないように努めています。

また、毎月コンプライアンスの教育を行うことで会社全体の透明性を高めるよう取り組んでいます。

人権

児童労働、強制労働

児童労働、強制労働はありません。

障がい者雇用

現在採用していません。

男女平等の推進

賃金、昇格、配置など、男女の性別による差はありません。

労働慣行

安全健康な職場を目指す

各事業所とも日々の朝礼で通勤を含む日々の業務についての安全第一を確認し、KYT (危険予知トレーニング) 活動を実施しています。作業

環境測定、定期健康診断を行うことで従業員全体の労働安全衛生を確実に実施しています。

労働慣行

従業員の教育・訓練

各事業所で年齢（経験）構成は異なりますが、総じて若い層が多く、安全、環境、品質、設備などの知識経験が浅い従業員が多くなります。各従業員のレベルアップを目的として、技能教育、品質に関する教育を実施し、外部での研修を受けることで必要な法的資格を取得できるようにしています。

災害時の対応

専門業者による消防設備の点検を年2回実施し、点検結果を定期的に地元消防組合へ報告するとともに不具合を改善することで緊急事態発生へ対応を図っています。

環境

環境経営の強化

2006年4月に取得したISO14001を基本とする環境マネジメントシステムを運用し環境負荷の低減に努めています。各事業所で内部監査員を増やすこと、廃棄物を削減に取り組むこと、設備の改善によるエネルギーのムダ遣い防止するなど、働くメンバーの環境意識を高めるとともに環境指標の改善を図っています。

最終的にタイヤのリユースを増やすことで、循環型社会の発展に貢献したいと考えています。

化学物質の管理状況 (PRTR法への対応)

横浜ゴム(株)と連動して、各事業所で使用する化学物質のリストアップを進めることでSOC管理を行っています。またPRTRは、対象物質について国と県に届出を行うことで確実な管理を実施しています。

環境データ

生産本数を増加させているため、再利用できるゴム屑を含め廃棄物は増加していますが、水使用量を削減するなど、効率的な生産を心掛けることで本数当たりの発生量を抑える努力をしています。2013年は設備の小型化を進めるなど、前年度対比でエネルギー源単位を低減することができました。

項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
廃棄物発生量 (t)	540	599	623	772	880
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	1.68	1.76	1.68	1.79	1.83
水使用量 (千m ³)	10.2	9.3	7.7	5.4	5.0

騒音、振動、臭気について

定期的に騒音測定を行い、自主モニターのヒヤリングを通して 騒音、振動、臭気の発生防止に努めています。近隣からの苦情はありません。

公正な事業慣行

取引先との信頼関係の構築

更生タイヤの販売、台タイヤ（古タイヤ）の購入、および産業廃棄物の処置など、多くの協力会社と関係がありますが、法的資格を有していることを必ず確認した取引を行っています。産業廃棄物関係では監査も実施する事で法令順守に努めています。

消費者課題

お客さまとの信頼関係構築

お客さまからの品質に関するお問い合わせに関しては、(株)ヨコハマタイヤジャパン各販売店、タイヤ技術サービス、タイヤ品質保証部と連携し、適切な品質対応をしています。原因究明と対策歯止めを確実に実施するようにしています。

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

ステークホルダーとの信頼関係

消防組合総会などへ定期的に参加し地域とのコミュニケーションを図っています。また、地域の花火大会などの地域活動にも積極的に協賛しています。